

表丹沢野外活動センター 令和6年度事業計画書

<内 容>

1. 管理運営の理念・基本方針
2. サービス向上策
3. 指定管理事業・体験プログラム事業
4. 自主事業
5. 安全対策・危機管理
6. 組織体制
7. その他（広報活動・利用促進対策）

MGMグループ

1. 管理運営の理念・基本方針

表丹沢野外活動センターは、「表丹沢魅力づくり構想」において「表丹沢の自然体験拠点における山岳・里山アクティビティの活性化を支える施設」として位置づけられたことを契機に「表丹沢の様々な魅力を発信できる中心的な拠点」として、大きな役割を担うこととなりました。

私どもは、この役割を十分に理解し、以下の事業コンセプトのもと、「本物の魅力が見つかる表丹沢」という「表丹沢魅力づくりビジョン」の実現を目指します。

「表丹沢魅力づくりビジョン」の実現に貢献

↑ コンセプトの実現を通して

【私どもが掲げる事業コンセプト】

里山で遊び、里山で体験し、里山でつながる表丹沢！

遊び・体験

自然豊かな里山環境や交通アクセスを活かし、あらゆる層の人々が、本来の主体的な遊びを通して様々な体験を共有

自主事業等の充実

表丹沢の様々な自然の本物の魅力を見て触って、香り、味わえる自主事業、体験プログラム等の一層の充実

つながる

様々な交流を拡大して、日常生活の一部（市民）や第二の故郷（市外の方）と感じていただける管理運営

また、表丹沢野外活動センターに求められている役割を果たすことに加え、「安全・安心の確保を前提とするサービスの向上と管理運営の効率化」という指定管理者制度導入の目的も達成するために、以下の5つの管理運営方針を掲げます。

【5つの管理運営方針】

- ① 表丹沢魅力づくり構想の中核施設としての役割を果たします。
- ② サービス向上や利用促進を図ります。
- ③ 安全・安心の確保を最優先した管理運営を行います。
- ④ 市民のみなさんと連携・協力した管理運営を行います。
- ⑤ 公の施設としての使命を果たす管理運営を行います。

2. サービス向上策

令和6年度は新たに、以下のようなサービス向上策を実施します。

- キャンプサイトに AC 電源の設置
- レンタル品のさらなる充実
- ピザ窯の設置
- キャンプ場利用者向け冷蔵庫の設置
- 子供用の遊び場の充実
- ふるさと納税の返礼品の検討



3. 指定管理事業・体験プログラム事業

市から実施が求められている指定管理事業を計21回に増やして以下のとおり実施します。(なお、昨年度の実施回数は13回です。)

【指定管理事業】

事業名	実施回数・時期
星空観望会	■年12回実施(毎月)
工作教室	■年3回実施(5月、8月、2月)
キャンプ教室 ※	■年2回実施(7月、10月)
アウトドアクッキング	■年3回実施(6月、9月、12月)
表丹沢野外活動センター フェスティバル&菩提 フェスタ	■年1回実施(3月)

※ キャンプ教室は女性、親子向けです。一般向けは自主事業で実施します。

【体験プログラム事業】

事業名	実施回数・時期
お茶摘み体験&新茶の天 ぷらを食べてみよう	■年1回実施(4月)
ネイチャーゲーム体験	■年2回実施(4月、11月)
八重桜でシロップをつく ってみよう	■年1回実施(5月)
森林セラピー	■年4回実施(5月、7月、10月、3月)
秦野トレイルランクラブ	■年4回実施(6月、9月、12月、3月)
野草スペシャリストから 学ぶ食べられる野草探し	■年1回実施(6月)

【体験プログラム事業（続き）】

事業名	実施回数・時期
自然遊び 自然を歩いてみよう	■年1回実施（7月）
苔玉をつくってみよう	■年1回実施（8月）
森林セラピー&ヨガ	■年2回実施（8月、9月）
林業見学体験	■年2回実施（10月、1月）
初心者向けハイキング・体験	■年2回実施（11月、2月）
歴史・文化財散策	■年2回実施（12月、2月）
草木染めをやってみよう	■年1回実施（1月）
秦野産そば・うどん等料理体験	■年1回実施（3月）

【その他の指定管理業務】

その他の指定管理業務として、リーフレット作成やホームページ・SNSを活用した情報発信業務、表丹沢野外活動センターだけでなく、表丹沢一帯の案内業務、市及び表丹沢エリアで活動する民間事業者、各種団体等をメンバーとする表丹沢ツーリズム連絡会議業務を実施します。

4. 自主事業

表丹沢野外活動センターでの活動を通して、表丹沢魅力づくりビジョンの実現に貢献するため、以下のとおり、積極的に自主事業を展開します。※体験型プログラムとの重複があります。

【森林遊び場の未活用地及び広場の活用促進に関する自主事業】

事業名	実施回数・時期
モルック体験	■年2回実施（4月、11月）
いろいろな季節の虫探し	■年4回実施（4月、7月、10月、1月）
森林セラピー	■年4回実施（5月、7月、10月、3月）
竹の工作（けん玉等）	■年4回実施（6月、7月（2回）、2月）
森林セラピー&ヨガ	■年2回実施（8月、9月）
巨大シャボン玉をつくってみよう	■年2回実施（9月、3月）
お正月遊び体験（コマ廻し等）	■年3回実施（12月（2回）、1月）
ソロキャンプ場	■通年実施

【表丹沢全体の活性化に資する事業】

事業名	実施回数・時期
お茶摘み体験&新茶の天ぷらを食べてみよう	■年1回実施（4月）
八重桜でシロップをつくってみよう	■年1回実施（5月）
野菜スペシャリストから学ぶ野菜活用術	■年1回実施（6月）
秦野トレイルランクラブ	■年4回実施（6月、9月、12月、3月）
自然遊び 自然を歩いてみよう	■年1回実施（7月）
初心者向け登山教室	■年2回実施（11月、2月）
歴史・文化財散策	■年2回実施（12月、2月）
草木染めをやってみよう	■年1回実施（1月）

【教室事業等】

事業名	実施回数・時期
初心者向けキャンプ教室	■年2回実施（6月、10月）
ベビーヨガ	■年3回実施（6月、10月、2月）
デコパージュ	■年3回実施（6月、10月、2月）
苔玉をつくってみよう	■年1回実施（6月）
アロマセラピー教室	■年2回実施（12月、2月）
そば・うどん料理等体験	■年3回実施（12月、2月、3月）

以上のほか、物販事業、貸し出し業務、いろり棟宿泊等を自主事業として実施します。

5. 安全対策・危機管理

事故未然防止のため、以下の4種類の点検を体系的に実施するほか、職員による施設内巡回を実施します。

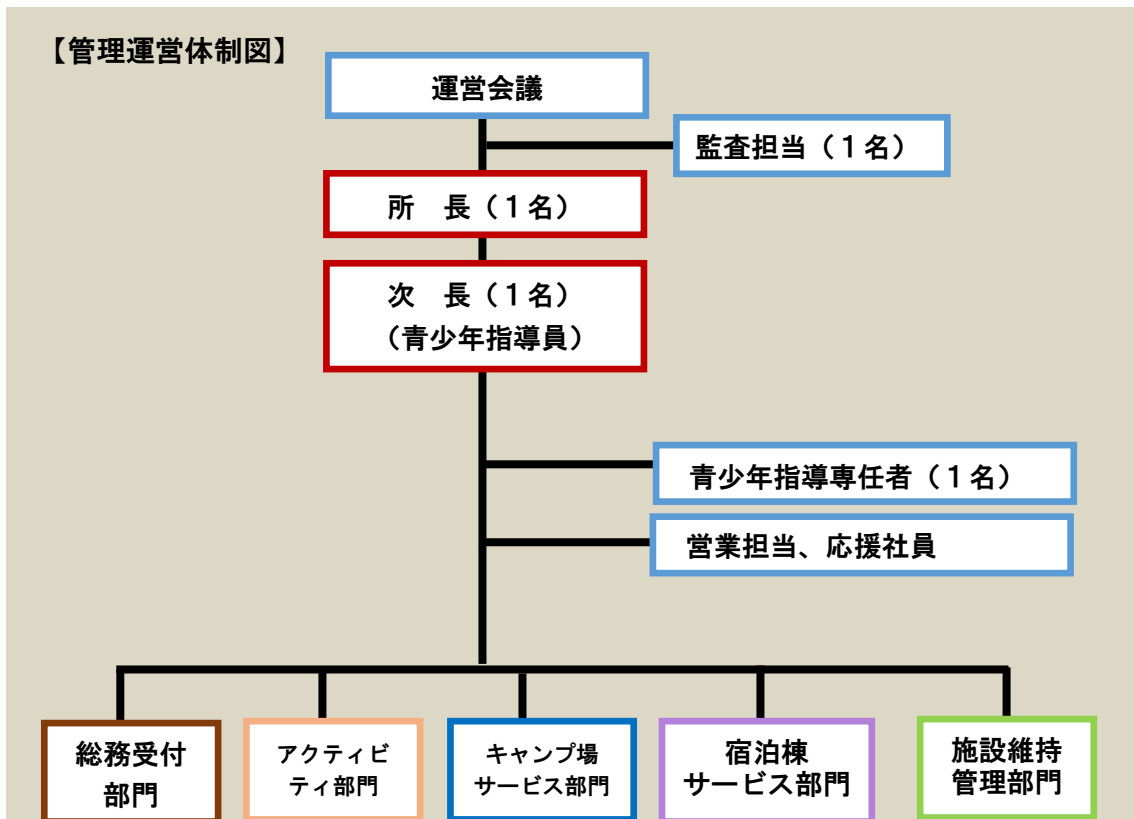
日常点検	職員が日常的に実施する点検
定期点検	法令、業務仕様書等に基づき定期的に行う点検
臨時点検	災害（地震・台風など）発生後に施設の安全を確認する点検
緊急点検	他施設での事故発生時に、表丹沢野外活動センターにおいて、同様の事故発生の可能性がないかどうかを再確認するための点検

また、熱中症防止対策として、管理棟に熱中症指標計を設置するほか、危機管理対策として、緊急対応マニュアルの整備、防災訓練・AED講習の実施、AEDカードの（職員による）常時携帯等の措置を講じます。



6. 組織体制

表丹沢野外活動センター現場には、所長1名、次長1名、青少年指導専任者1名、総務受付部門・アクティビティ部門・キャンプ場サービス部門・宿泊棟サービス部門・施設維持管理部門を合計14名（社員4名、アルバイトスタッフ10名想定）でマルチスタッフ体制を構築し対応することで管理運営の効率化を図ります。



7. その他（広報活動・利用促進対策）

具体的な広報活動・利用促進対策として、SNSの活用やリーフレットの設置協力依頼に加えて新たに施設を知っていただくために下記の実施をおこないます。

- 外国語リーフレットの作成
- 秦野市民特別利用日の導入（認知度向上のための無料利用デーの設定）
- むくもり広場（子供用の遊び場）の特別利用の実施（無料会員登録による無料利用時間帯の設置）
- 秦野市民に対する体験プログラム無料招待の実施